

【6】光園地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい光園のまちにするために、地域の皆さんや祇園小学校・花園中学校に通う子どもたちが、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加された皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成20年2月17日（日）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは光園地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う光園地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。

花園中学校の生徒たちも地域の一員として積極的に参加していました。



【よかところ】

- 図書館、コミセンなど文化施設が整っている
- アーケードがあり、買い物に便利
- 交通の便がよい

【気になるところ】

- 交通量が多くて危ない場所がある
- 子どもが少ない
- のら猫が多く、ふんなどで不潔

\\ 皆さんも光園地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょ！ //

問1 花園中学校の20年度の運動会のスローガン「○・全力疾走」。○は何でしょうか？

- ①心 ②絆 ③愛

問2 駅として日本一短い松浦鉄道の佐世保中央駅から中佐世保駅までの距離は何メートルでしょうか？

- ①約200メートル ②約400メートル ③約450メートル

問3 1955年(昭和30年)に本島町にオープンした「虎屋デパート」のオープン当日の開店時刻から正午までに訪れた客の人数は何人でしょうか？

- ①延べ3万人 ②延べ10万人 ③延べ20万人



※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！

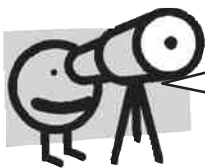
～ 小さなことでも地域のために ～

日程：平成20年3月16日（日）

内容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

狭い道や交通量が多いなど
危ない道がある



【“みんなにできること”の意見】

- 看板などで交通マナーを周知しましょう
- 子どもたちに「危険箇所マップ」を作らせ、意識させましょう

参加した皆さんの感想から

◎改善しなければならない点があったし、地域の住民同士の会話もできて、とてもよかった。

◎問題を解決することは1日で、1人でということはないと思いますが、このような機会に意識できることはとても大切だと思った。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、光園地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。



この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！